

平成22年度奈良県立高等学校入学者選抜に関するQ & A

○ 調査書成績等について

Q32 高校ごとに調査書点や学力検査点に加重配点されるということですが、加重配点は具体的にどのような方法で算出されるのですか。

A 奈良太郎さんの成績を基に、A高校、B高校を受検する場合の調査書成績の算出方法を説明します。

□ 3年の2学期を終えた時点での奈良太郎さんの調査書点 (135点満点)

国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技・家	英語	合計
12	10	14	12	8	10	8	10	11	95点

【例1】 A高校 (数学と技術・家庭にそれぞれ5点の加重配点)

$$5 \text{ (加重配点満点)} \times \frac{14 \text{ (数学の学習成績)}}{15 \text{ (満点)}} = 4.66 \dots = 5 \dots\dots \text{数学の加重配点}$$

(小数第1位を四捨五入)

$$5 \text{ (加重配点満点)} \times \frac{10 \text{ (技術・家庭の学習成績)}}{15 \text{ (満点)}} = 3.33 \dots = 3 \dots\dots \text{技術・家庭の加重配点}$$

(小数第1位を四捨五入)

〔加重配点後の調査書成績の満点 (145点満点)〕

国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技・家	英語	合計
12	10	19	12	8	10	8	13	11	103点
		(+5)					(+3)		

← 加重配点後

【例2】 B高校 (国語と数学と英語にそれぞれ15点の加重配点)

$$15 \text{ (加重配点満点)} \times \frac{12 \text{ (国語の学習成績)}}{15 \text{ (満点)}} = 12 \dots\dots \text{国語の加重配点}$$

$$15 \text{ (加重配点満点)} \times \frac{14 \text{ (数学の学習成績)}}{15 \text{ (満点)}} = 14 \dots\dots \text{数学の加重配点}$$

$$15 \text{ (加重配点満点)} \times \frac{11 \text{ (英語の学習成績)}}{15 \text{ (満点)}} = 11 \dots\dots \text{英語の加重配点}$$

〔加重配点後の調査書成績の満点 (180点満点)〕

国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技・家	英語	合計
24	10	28	12	8	10	8	10	22	132点
(+12)		(+14)						(+11)	

← 加重配点後

なお、学力検査点の加重配点に当たっても、上記の調査書点の加重配点と同様に、小数部分が出る場合は、小数第1位を四捨五入し、整数とします。

Q33 第2次募集による選抜では、選抜資料に調査書を用いないということですが、調査書は提出しなくてもかまわないのですか。

A 調査書を提出する必要はありません。